

継手でTガセットを入りたい！ 部品マスターで作成ができます。

今回は間柱を例に入力します。

【本体】 - 【マスター】 - 【間柱】 をクリックします。

「継手(上)」「継手(下)」にガセットの名前を入力します。

「端部部品名」にCTの名前を入力します。



大梁マスター、小梁マスターも同様に
継手名・端部部品名を入力できます。



部品名	P1	管理名	
材種	17 - STKR		
サイズ	100x100x2.3		
材質	60 - STKR400		
シーム	0		
エレクションポーズ位置	0		
継手(上)	PJ1		
継手(下)	PJ1		
継手(中)			
ベース名			
トップダイア板厚	0		
通しダイア縁	(05)参照		参照
端部部品名	CT1		
使用階(上)	<なし>		
使用階(下)	<なし>		
階認識符号	2 - あり		

【マスター】 - 【部品】 をクリックします。

間柱マスターで入力した端部部品名をクリックして、
「部品種類」をCTにしてサイズ等を入力します。

部品名	CT1	管理名	
部品種類	7 - CT		
材種	7 - CT形鋼		
サイズ	100x100x5.5x8		
使用長さ	120		
材質	1 - SS400		
合わせ	1 - 中央合わせ		



部品マスターに登録した端部部品は
大梁、小梁に使用することもできます。

梁種類	1 - 通常
継手(中)	
端部部品名	<なし>
使用階(上)	<なし>
使用階(下)	CT1
階認識符号	1 - なし
梁合わせ位置	1 - 上合わせ

【マスター】 - 【継手】 をクリックします。

間柱マスターで入力した継手名をクリックすると、登録したCTが表示されます。
ガセットのサイズ等を入力します。

継手名	PJ1	管理名	
継手種類	2 - 間柱		
継手種類	4 - ガセット		
子部材	親部材		
材種	17 - STKR		
サイズ	100x100x2.3		
材質	1 - SS400		
一般	ガセット		
溶接部材化同材質			
板厚	9		
溶接種類	2 - TC		
溶接処理	16		
溶接長さ	<親部材マスター参照>		
溶接本数(横)	2		
溶接本数(縦)	1		
構部距離(横)	30		
溶接部距離(横)	40		
溶接部距離(縦)	40		
溶接部距離(斜)	0		